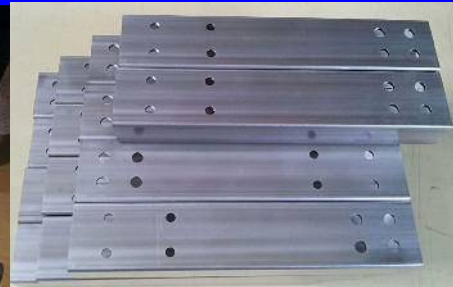
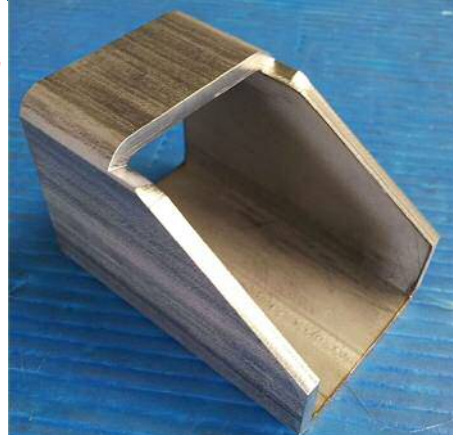


こんなことはありませんか？

角パイプ、アングルで、機械フレームの製作の仕事が入りました、
今までは、バンドソーで角度切断し、仮付け、本溶接を行い、最後に、ゲージに
合わせて、穴開け、タッパ作業を行っていました。



これが、倉敷レーザーへ依頼すれば
角度切断し、穴あけ、タッパ迄
加工された部材が入荷し、
定盤の上で組み立て仮付け、
本溶接を行うだけで、完成です。
今までと比べると、
1日に完成できる台数が
大幅に増やせます。



倉敷レーザーのパイプ専用加工機は、
丸パイプ、角パイプはもちろんの事
アングル、チャンネルも加工できる
優れものです。



今までの手間のかかる作業を
一気に解消し、尚且つ高精度、
高速で加工していきます。



ぜひ一度、使用してください、
きっとご満足いただけると思います。

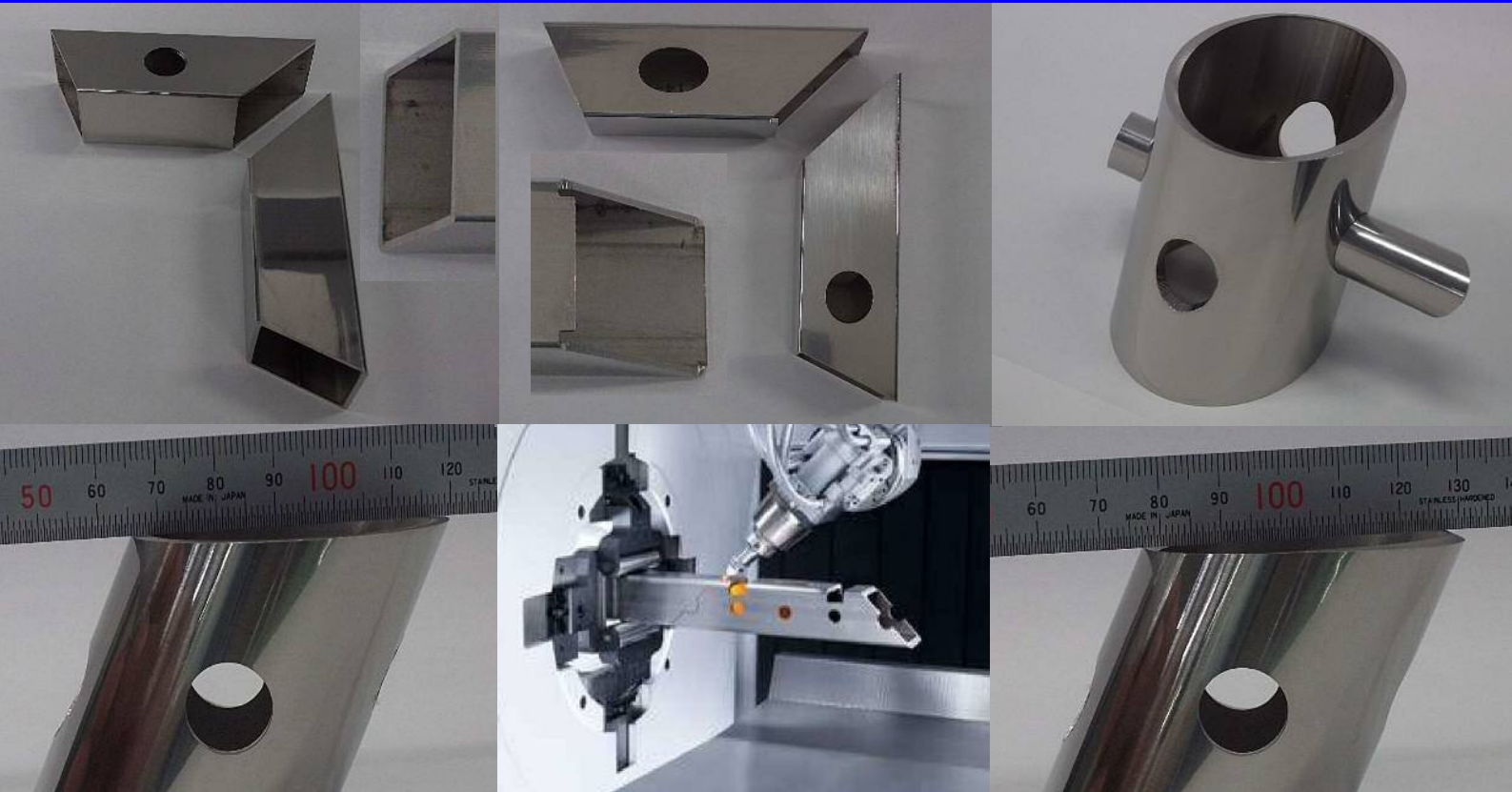


パイプ、アングル、
チャンネル加工は
倉敷レーザー
にお任せ！！



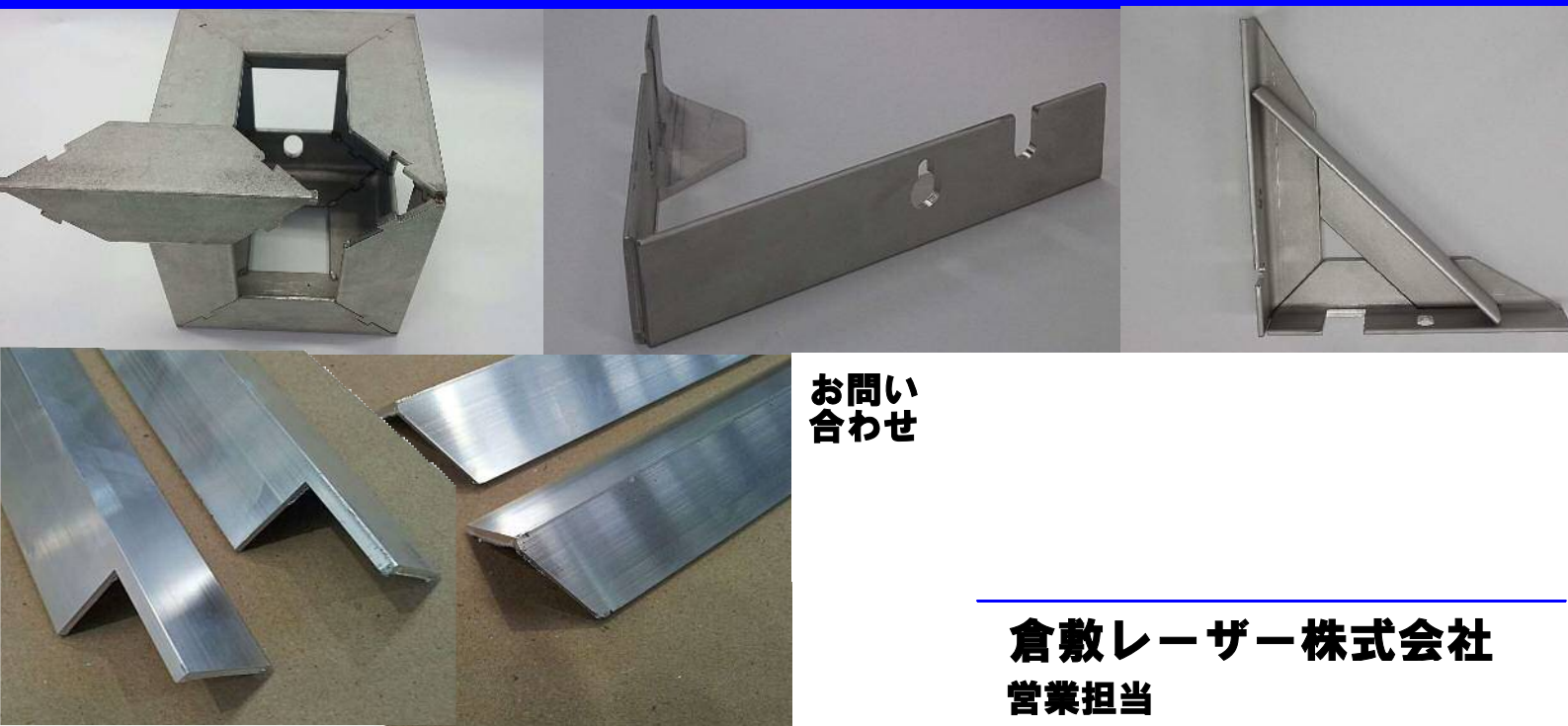
設計の新しい可能性を見出します。

さらに、角パイプ、丸パイプはSSで最大45度、SUS、アルミで25度まで高品質な開先加工を行い、製品の幅を広げます。



レーザー加工の基本は、板の厚さ方向は、 90° となりますが、角パイプ、丸パイプについては、3Dヘッドで最大 45° (SS)まで/スルを傾けて加工できます。今まで設計段階で加工不可能だった複雑形状も高精度で加工可能となり、新たな時代の幕開けとなります。

溶接やアセンブリを行う場合も、位置ケガキまたは、差し込み形状等を駆使し、後工程の簡素化、作業効率のUPが計れ、単品から量産まで幅広く対応できます。



お問い合わせ

倉敷レーザー株式会社
営業担当